第 34回 小児インスリン治療研究会プログラム

日時 : 2011 年 1 月 8 日(土) 15:00~18:15 会場 : 東京コンファレンスセンター品川

15:00~15:10 研究の進行状況・登録症例・事務局からの連絡

雨宮 伸

15:10~15:25 Hvidoere Study Group Annual Meeting 報告

浦上 達彦

15:25~15:35 小児期発症 2 型糖尿病に関する予備調査アンケート

小林 基章

15:35~15:45 インスリンアナログ製剤に関する情報提供

ノボ ノルディスク ファーマ(株)

15:45~17:00: プロジェクト研究

座長 川村智行、菊池信行

HbA1c の標準化と解析

リーダー 雨宮 伸サブリーダー 岡田泰助、菊池信行、望月美恵

インスリン療法の多様性

リーダー 浦上 達彦サブリーダー 川村智行、菊池透

小児 1 型糖尿病の遺伝素因

リーダー 杉原 茂孝 サブリーダー 雨宮伸、緒方勤

合併症の調査

リーダー 内潟 安子サブリーダー 川村智行、菊池信行

1型糖尿病関連の諸問題

リーダー 杉原 茂孝 サブリーダー 横田一郎、伊藤善也

17:00~17:15 Coffee Break / 意見交換

17:15~18:15 特別講演

座長 埼玉医科大学小児科 雨宮 伸

「CGM によるインスリン治療の最適化」

東京慈恵会医科大学 糖尿病·代謝·内分泌内科 西村 理明先生

閉会の辞 杉原 茂孝

共催 :

小児インスリン治療研究会 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

